モーリス・ロネ

Maurice Ronet

生年月日 1927/04/13
出身地 フランス／ニース
没年 1983/03/14
関連人物 ジョセフィン・チャップリン（元妻）
マリア・パコム（元妻）

【バイオグラフィ】

■本名はMaurice Robinet。両親共に俳優で、幼い頃から演技に興味を示し、ジャン＝ルイ・バローを師事した後にコンセルヴァトワールへ入学。多くの舞台を経験する。戦後サンジェルマンのカフェに入り浸る内にジャック・ベッケル監督と知り合い、４９年に彼の作品で映画デビューする。やがて「死刑台のエレベーター」や「太陽がいっぱい」でその二枚目振りと確かな演技力を発揮してスターの一員として活躍した。マリア・バムコと離婚後ジョセフィン・チャップリンと再婚して一児もあったが８３年、ガンによってこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

さよなら夏のリセ（1983）	出演
愛しきは、女／ラ・バランス（1982）	出演
スフィンクス（1980）	出演 :イヴォン・マジョ
華麗なる相続人（1979）	出演
チェイサー（1978）	出演
マダム クロード（1977）	出演
マルセイユ特急（1974）	出演
暗黒街の仁義（1973）	出演
ドンファン（1973）	出演
ヘリコプター脱獄（1973）	出演 :ディゼランス
野獣の匂い　新スキャンダル・潜入秘密クラブ（1972）	出演
パリは霧にぬれて（1971）	出演 :組織の男
どしゃ降り（1970）	出演
太陽が知っている（1969）	出演 :ハリー
女性たち（1969）	出演
ペルーの鳥（1968）	出演
水色のビキニのマドモアゼル（1968）	出演 :フィリップ
不貞の女（1968）	出演
ザ・スカーレット・レディー（1967）	出演
殺意（1966）	出演 :ポール
名誉と栄光のためでなく（1966）	出演 :ボアフーラ大尉
マンハッタンの哀愁（1965）	出演 :フランソワ
リーザの恋人（1964）	出演
輪舞（1964）	出演 :アンリ
鬼火（1963）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

勝利者（1963）	出演 :仏軍中尉
自由街一番地（1962）	出演
カサブランカの夜（1961）	出演 :モーリス
さよならパリ（1960）	出演 :フィリップ
太陽がいっぱい（1960）	出演 :フィリップ・グリーンリーフ
スパイ戦線（1958）	出演
死刑台のエレベーター（1957）	出演 :ジュリアン・タヴェルニエ
宿命（1957）	出演
野性の誘惑（1956）	出演
レミー・コーション／毒の影（1953）	出演 :ミッキー
ボルジア家の毒薬（1952）	出演
七月のランデヴー（1949）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.